

在日米国大使館

駐日米国臨時代理大使

ジョセフ・M・ヤング 閣下

## 抗議文

このたび、貴国が昨年11月に臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

一昨年5月にも貴国の臨界前核実験に対する抗議文を送付し、嚴重に抗議したにも関わらず、再び核実験を行ったことは、核兵器禁止条約の発効をはじめ、核兵器廃絶への多くの人々の願いと国際社会の努力に逆行し、私たちが暮らすアジア地域のみならず、世界の平和と安全を脅かすものであり、激しい憤りを覚えます。

私たち帯広市民は、核兵器のない真の世界平和の実現に向けて、貴国が核軍縮に取り組み、再度の核実験及び核開発につながるすべての行為を行わないよう強く求めます。

上記抗議内容について、本国へ伝達されるようお願いいたします。

2021年1月26日

帯広市長 米沢 則寿